

ひしもにた

議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



新1年生初めての給食風景

あなたと議会を結ぶ

確かな情報と信頼



初めての給食当番

主な 内容

第一回定例会	2~3
一般質問	4~5
委員会報告	6~7
広域圏NEWS	7
審査結果	8

平成24年度一般会計予算 46億1,500万円でスタート

大型事業が終了、前年度比12.63%減の緊縮予算
厳しい財政状況の中ですが、保健・福祉を充実

第一回定例会

平成24年第1回定例会は、3月5日から16日までの期間、開催されました。

今回の定例会は、平成24年度当初予算をはじめ、選挙・人事案件・条例等の改廃及び平成23年度補正予算など34件が提案され、いずれも原案どおり可決・同意されました。

歳入

町税は9億1,765万円で前年度対比2.8%の減です。地方交付税が21億500万円、国庫支出金2億1513万円、県支出金3億6,267万円、町債6億430万円などが主な財源です。

歳出

民生費は10億3,581万円で前年度対比3.3%の減、衛生費10億2,246万円で前年度対比1.8%減、教育費は4億7,431万円で54.8%の減で学校建設が終了。などが主なものです。

補正予算 3月

平成23年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算
一般会計	△4,505万円	53億5,345万円
国民健康保険特別会計	3,177万円	11億7,472万円
後期高齢者医療特別会計	△1,048万円	1億2,061万円
介護保険特別会計	5,468万円	11億8,822万円
簡易水道事業特別会計	△1,709万円	1億1,992万円
浄化槽整備事業特別会計	△1,772万円	5,732万円
水道事業会計	収益的収入	△160万円
	収益的支出	△258万円
	資本的収入	△756万円
	資本的支出	△945万円
ガス事業会計	収益的収入	△1,606万円
	収益的支出	△50万円
	資本的収入	△280万円
	資本的支出	△536万円

平成24年度の主な事業

防災行政無線施設整備事業	5,905万円
乗合バス運行事業	1,932万円
放射線物質汚染対策事業	4,386万円
消費生活相談等委託事業	5,921万円
児童生徒通学対策	5,811万円
ジオパーク運営	1,921万円

平成24年度

第1回臨時会

1月20日

○下仁田町60MHz帯デジタル固定系防災行政無線整備工事請負契約の変更について

全会一致

○平成23年度下仁田町一般会計補正予算(第4号)

平成23年度下仁田町一般会計補正予算歳入・歳出を584万円増額し、総額5億9850万円とした。

歳入は、国庫支出金(放射線量低減対策特別緊急事業補助金)

歳出は、衛生費で584万円(放射線物質汚染対策事業)

全会一致

第2回臨時会

2月20日

○下仁田町立下仁田小学校校舎建設工事請負契約の変更について

賛成多数

平成24年度 特別会計 (5事業) 予算26億6,360万円

平成24年度特別会計予算及び公益企業会計予算

(単位：千円)

会 計 名		平成24年度 当初予算額	平成23年度 当初予算額	比 較 額	伸 率 (%)	
特別会計	国民健康保険	1,156,164	1,142,678	13,486	1.2	
	後期高齢者医療	134,384	130,478	3,906	3.0	
	介護保険	1,196,933	1,135,202	61,731	5.4	
	簡易水道事業	110,782	134,749	△23,967	△17.8	
	浄化槽整備事業	65,338	68,528	△3,190	△4.7	
公営企業会計	水道事業	収益的収入	173,592	178,146	△4,554	△2.6
		収益的支出	173,152	176,144	△2,992	△1.7
		資本的収入	49,352	70,711	△21,359	△30.2
		資本的支出	109,927	139,047	△29,120	△20.9
	ガス事業	収益的収入	156,912	150,811	6,101	4.0
		収益的支出	151,171	151,128	43	0.03
		資本的収入	14,802	17,502	△2,700	△15.4
		資本的支出	35,767	38,071	△2,304	△6.1

国民健康保険事業

歳入では63・7%が国・県などの交付金で、被保険者からの負担である保険料が2億3500万円。歳出では、66・6%を占める保

後期高齢者医療事業

歳入の主なものには保険料7769万円。繰入金55

除給付費の7億7012万円が主なものです。

90万円などです。歳出の主なものには後期高齢者医療広域連合納付金1億3062万円が主なものです。

介護保険事業

歳入では69・9%が国県などの交付金で、保険料1億9971万円、繰入金1億6037万円が主なものです。歳出では、保険給付費の11億6515万円、地域支援事業費の2048万円が主なものです。

簡易水道事業

歳入では水道事業収入が6196万円で55・9%、で繰入金、諸収入、起債等が主なものです。歳出では、水道維持補修等が主なものです。

浄化槽整備事業

歳入では36%が国県などの支出金で2353万円、町債が2050万円。歳出では、浄化槽事業費が6101万円、公債費は383万円が主なものです。

公営企業会計

◎水道事業会計

給水戸数は、前年より16戸減少し、2363戸、年間給水量は71万800立方メートルで前年度対比2・2%の減です。

水道事業収益は、1億7359万円の前年度対比2・6%の減、支出では水道事業費用1億7315万円、前年度対比1・7%の減

これとは別に老朽管敷設替え工事など703万円を計上しています。

◎ガス事業会計

供給戸数は、前年より8戸減少し、1416戸、年間供給量は81万3900立方メートルで前年度対比14・9%の減です。

ガス事業収益は、1億5691万円の前年度対比4・0%の増、支出ではガス事業費用1億5117万円、前年度対比0・03%の増

これとは別に老朽管敷設替え工事など2716万円を計上しています。

一般質問

町政を問う

島崎 紘一議員



Q 地籍調査の実施について

A 具体的な策定はない

議員 高齢化が進み自分の畑、山の地勢が分からない世代が増加している。地籍調査をスタートさせるべきと思うが。

農林建設課長 1km当り平均2,600万円、町全体で40億円、助成として国1/2県1/4、町の負担は1/4で10億円となり財政的に困難。
議員 町負担の80%は国の交付税措置がある。完了までに10年から15年かかる。2億円の負担はク

リアーできるのでは。

町長 境界の正しい認識は必要、すぐにとりあえずではないが考えていきたい。
議員 40億円のソフト事業、雇用促進、経済効果も大きい。実施しないデメリットの方が大きいと考える。

Q 町独自の高齢化対策は

A 町有空き施設の有効利用で

議員 10年後を想定した過疎、高齢化対策の具体策はどう考えているか。

町長 高齢者住宅は小規模多機能施設と併設ということで町独自ということとは想定しておりません。
議員 地域自治も困難な集落も想定される。早急に安心して暮らせる青写真を示す必要があるのでは。
町長 小学校跡地利活用等々を考えながら努めたい。

Q 新エネルギー対策についての取り組みは

A 資料等取り揃えて検討中

議員 太陽光発電について国も県も積極的に推進している。町の方針は

町長 補助事業導入についてはまだ検討の余地がある。

議員 町民のニーズに答えるべきであり国、県と同等の補助制度を導入すべきだ。小水力発電については。

町長 今研究中です。急峻な地形の活用を図っていく。

議員 多くの森林資源、小水力発電に適した地形、自然エネルギーの宝庫である。積極的に取り組んでいただきたい。

Q 町の活性化にジオパークをどう生かすか

A 町を挙げて取り組んで行くよう努力している

議員 日本の認定を受けてもジオサイトの整備が進んでいない。

町長 予算化されていて遅

れて大変申し訳けない。年度内には完了させたい。
議員 世界認定に向けてのプランは。

ジオパーク推進室長 ジオガイド養成に力をいれて24年度はやっていきたい。ハード事業は29年度ぐらい迄に完了させたい。新しいジオサイトの開発、検討も現在しております。

議員 町おこしは相当なエネルギーと予算が必要

木暮 弘元議員



Q 放射能線量と対策について

議員 放射能対策は

町民の高い関心事、現状と今後ついて。

保健環境課長 汚染状況重点調査地域指定を受け、町内717地点を測定し集計中。除染計画の説明会や作業は新年度になる。

だ。町内一丸となって国や県にも出向きねじり鉢巻きで取り組んでいただきたい。



議員 町独自の策定方法を模索すべきと思うが。

保健環境課長 国の特措法を基本に基準値以下でも除染作業を行い下げる努力をしたい。

Q 震災瓦礫処理の受け入れは

議員 震災の瓦礫受け入れの要請が国、県からあつたか、町の対応について。

町長 下仁田南牧一部事務組合に照会した、現状では受け入れできないという認識でいる。

Q 風評被害について

議員 風評被害の実態は。

農林建設課長 県内産力キナ、ホウレンソウは微量、乾燥椎茸は基準値以下だったがJA系列販売のため管内出荷自粛措置による実害、風評被害を受けた。

議員 観光面の実態調査は。商工観光課長 町は風評被害の調査はしていない。

Q 中学生の必修科目柔道について

議員 中学生の必修科目、柔道について、文科省の指導要綱の解釈は、資格取得指導者招致は。

教育長 武道を通じ国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。有資格指導者招致は中学校より派遣要請があれば県教委に要請し、県柔道連盟にも相談したい。

議員 事故防止への安全対策と指導者の研修は。

教育長 学習段階や個人差を踏まえ、段階的な指導を行い体育教師の研修も

充実させたい。

議員 下仁田中学校の柔道

場規格について。

教育課長 面積は162

m²、場内は9・1m四方。

議員 正式な道場の国際、

国内規格、畳の色は。

教育長 全日本柔道連盟規

格は場内9・1m五間

四方。畳は場内の緑が赤、

それ以外は緑色と理解し

ている。

議員 建設前に教育長に規

格通りの建設を懇願した

経緯があるが完成した道

場は規格外だった。

最低でも98畳が必要。

両脇が一間つづ無く合計

二間足りない。ふちの

色は緑、試合場内は黄色

の畳が正式規格。

教育課長 規格は県スポー

ツ振興事業団の助言で学

校の授業目的ならば規格

外でもよいと。平成21年

9月総務委員会、11月全

員協議会で説明、承認さ

れている。

議員 町の社会体育館と併

用の道場で正式試合がで

きない。ただ作ればよい

という考えは残念。

改善策の見解はあるか。

町長 今後改築できるか現

在検討していないが、そ

の検討もしていく方法も

あろうかと今、実感した。

議員 道場内の安全面につ

いて。

壁面に防護マットがな

く、羽目板部分と柱の下

部の間にも必要。

衛生管理面では、柔道

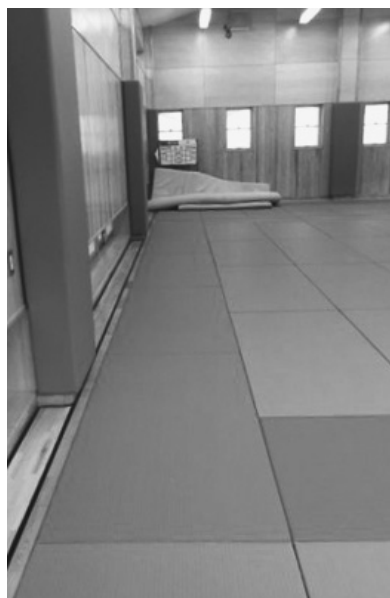
着はプラスチックケース

内に保管、抗菌対策なし。

着回して誠に不衛生だ。

教育長 専門的な指摘が

あったので今後調査する。



規格外の柔道場

佐藤 博議員



海外派遣事業につ

議員 中学生の研修先を世

界ジオパークの先進地

へ。

教育長 教育委員会で検討

させていただけます。

スクールバスについて

議員 小中学生の音楽祭の

際、町長さんは下仁田小

学校以外は全員バス通学

と挨拶された。現実とは違

う。

仁田小学校に統合する旨

の全校からスクールバ

スで来るという趣旨の話

です。

議員 誤解を与える発言は

公式の場ではすべきでな

い。

下仁田高校の存続に

議員 町の意見書の提出は、

総務課長 提出してません。

議員 教育委員会の提出は、

教育長 出していません。

議員 今後の対策は。

町長・教育長とも回答なし。

議員 しつかり協議を願う。

教育長 定例会で協議する。

議員 「特殊専門学校の導

入」公約実現に向けての

経過は。

町長 今協議等を重ねてい

る。今の段階では交渉中。

議員 3年間の進捗状況は。

町長 交渉状況です。

教育長の辞任劇につ

議員 辞表を提出。

退任式数日後に執務、

経緯の説明。

教育長 12月2日に教育委

員会と町に退職届を提出

した。5日に教育委員会

から不同意通知書をいた

だいた。

議員 委員長に「辞表の提

出は待て、委員会で相談

する」と止められたはず。

教育長 退職届で退職する

つもりでした、お世話に

なった方に挨拶回りをし

た。

委員長さんから待てと

かというのは覚えていま

せん。

議員 辞表は一時の誤った

判断であると考えるとあ

る。

提出は間違った判断か

何う。

教育長 次の段階がありま

したら頑張るということ。

議員 辞表の制度の認識は。

教育長 そこまで考えてな

い。再任までは退職です。

議員 現住所はどこにある。

住民税務課長 下仁田町大

字下仁田〇〇番地に登録。

議員 お住まいの経緯は

教育長 当時は居住した。

議員 目的は。

教育長 税金だとか、少し

でも寄与したいという考

え。

議員 現在もお住まいか。

教育長 通いは富岡市から。

議員 市民か、町民か、

教育長 住所が町民。

議員 区費の支払いは。

教育長 払っていません。

議員 家賃の支払いは。

教育長 違う方が住んでる。

議員 同居しているのか。

教育長 住所が同じであれ

ば同居だと思う。あく

までも居住地。住まいは

富岡市。

議員 通勤手当はどんなか。

総務課長 給与の支給の規

則に基づき支給していま

す。

教育長 居住しているのが

富岡市、同居はしていな

い。

議員 教育委員も承知か。

教育長 承知してると思う。

議員 教育委員会は合議制

、独自性の独立行政機関、

この件は委員会として協

議を。

教育長 どんな協議を。

議員 議事録をご覧ください

だき教育委員会で協議を願

う。

教育長 次回の教育委員会

で話し合いたいと思いま

す。

議員 協議の結果の報告を

願います。

委員会報告

予算関連

予算決算特別委員会

議案16件を審査

平成23年度の一般会計補正予算、特別会計補正予算、公営企業会計補正予算8件と平成24年度の一般会計予算、特別会計予算、公営企業会計予算8件を審査原案のとおり可決すべきものと決しました。

- Q** 納税者に対して公平、公正な徴収に努めているか。
- A** 年3回全職員の協力により一斉滞納整理をおこない滞納者を減らし徴収率向上に努めています。
- Q** 教育振興費前年度比較で増額の内訳は。
- A** 中学校パソコン教室機器老朽化のため入れ替えリース料と教科書改訂に伴う指導用教材の購入費用です。
- Q** ジオパーク構想を推進する対策は。
- A** 解説員のみでなく案内

- Q** 児童福祉総務費前年度比の減額の内容は。
- A** 保育所1園減及び園児数の減少、子ども手当の額の変更に伴う減額です。
- Q** 放射性物質汚染対策事業の内容は。
- A** 国庫補助と県補助で、事業は2月町全域の測定調査が終了し16行政区が除染対象エリアとして該当する予定。環境省等と協議し計画を進めていきたい。
- Q** 出産育児手当一時金について本人が一時立替えるのか。
- A** 国保連を通して直接町にケアマネ派遣に対する補助及び介護予防支援計画作成委託料です。
- Q** 荒船の湯運営費の削減の理由は。
- A** 閉館時間を午後9時、冬は午後8時としていたが、年間を通し午後8時とし賃金、燃料費、賄料等が減額となります。
- Q** 有害鳥獣駆除対策の内

- Q** 内容。
- A** 主に駆除委託料、ワナの購入費用、賠償責任保険掛金、消耗品です。
- Q** 橋梁長寿命化修繕計画の内容は。
- A** 町で管理する橋長15m以上の橋を点検、結果に基づき今後計画的に補修等を行ってメンテナンスを充実させることが目的です。

総務常任委員会視察

平成24年1月30日(月) 長野県松川町

- 平成の合併では5町村で合併協議に入ったが住民投票により単独行政を維持している。
- ① 行革を推進し、行財政改革推進会議や松川町自治体経営審議会を設けて意欲的に推進に努めた。自治体経営改革プランを作成、改革を定め、人事評価制度の導入や人材育成を進めた。
- ② 1. 人事評価制度は長野県の50%の自治体を実施している。
- ③ 職員が総務省の「地域リーダー養成塾」に参加、「一橋大学法学研究科、辻塚也教授」のゼミに参加して接点が出来、18年に試行、19年から施行して5年目。
- ④ 人事評価制度の導入
- ⑤ 町で管理する橋長15m以上の橋を点検、結果に基づき今後計画的に補修等を行ってメンテナンスを充実させることが目的です。
- ⑥ アンケートの結果は、人材育成に有効87%、有効でない13%であった。
- ⑦ 降格制度については、申出方式としている。
- ⑧ 議会は関与せず「下から上の評価はないのか」の質問くらい。
- ⑨ 行政改革については松川町自治体経営改革プランを作成して推進中。
- ⑩ 機構改革について
- ⑪ 松川町職員適正化計画を作成し、最適な職員数管理を行う。
- ⑫ 平成13年131人↓18年117人↓22年105人(正職81人・臨職24人)
- ⑬ 人口千人当りの正職員数は「6・02人」、類似団体平均「11・2人」を下回る。
- ⑭ 権限委譲事務など事務量は増加している、自立路線を歩むために正職を減らして臨時職を増やし、仕事を果たしている。職員の時間外労働は月5時間を頭打ちとしている。
- ⑮ 特出すべき事項
- ⑯ 12月議会定例会で14名の議員中、10名が一般質

問（4回の定例会で延べ33名）

② 議会基本条例が制定済み。「学ぶ議会、行動する議会、改革・革新する議会」をかけた3年余の時間を掛けて制定。議員発議により基本条例案を上程し可決した。

③ 町営、信州まつかわ温泉「清流苑」の経営は一般会計で処理されており黒字経営。

社会経済常任委員会視察

社会経済常任委員会で、平成24年2月1日（水）に静岡県牧之原市総合健康福祉センター（さざんか）において、特色のある成人特定健診を行い、市民の健康増進を目指す「健康増進事業等」を次のとおり行政視察を行いました。

市の健康増進事業の担当は、健康推進課と国民健康保険課の2課で組織されおり、健康増進計画では、（1）市民との協働による健康づ



くりの展開・（2）なんでも評価、事業の必要性をアピール・（3）スタッフのチームワーク形成を特徴に両課が互いに協力して市民の健康増進に努めておるとの説明を受けました。

次に、その場で視察者全員の体脂肪測定を行い、即時測定結果と簡易な健康指導を受けました。検診受診率が低い男性をターゲットに、保健師・栄養士等で結成している「健康増進隊」も



「レンジャー」が市内の居酒屋・事業所・イベント会場等どこへでも出向き体脂肪測定を行っています。その結果、県下では下位であった特定健診受診率は、近年、向上していると説明を受けました。

続いて、市には保育園9か所と児童館2か所があります。子育て支援センターと移動子育て支援センターは、5カ所あり年間1,095人の利用者がありますとの説明を受け牧之原市の行政視察を終了しました。

広域圏NEWS

富岡甘楽広域議会

広域議会は、去る3月2日午前10時から富岡市役所で開催され、議案8件が提案されました。その結果についてご報告致します。

- 第1号議案 平成23年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合補正予算(第3号)
- 第2号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
- 第3号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第4号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 第5号議案 富岡看護専門学校設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 第6号議案 平成24年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合関係市町村の負担

金の分賦割合について

第7号議案 平成24年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合予算

第8号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合教育委員会委員の任命について

以上、8件慎重審議の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。以上をもって報告と致します。

病院議会 定例会

3月1日 議案説明
3月19日 議案説明
予算案件（3月23日）

◆平成23年度下仁田南牧医療事務組合病院事業会計補正予算（第2号）
全会一致で可決

◆平成24年度下仁田南牧医療事務組合病院事業会計予算
賛成多数で可決

主な内容
病院改築工事等の建設改

良費が11億5千224万7千円、その内訳として、建設付属設備1千122万9千円、機械備品費1億6千186万8千円、企業債償還金8千613万7千円などを見込んでいます。

環境議会 定例会

甘楽西部環境衛生施設組合議会定例会が、3月1日と23日に開催された。

予算案件

◆平成23年度補正予算
全会一致で可決
◆平成24年度予算
全会一致で可決

主な内容
平成23年度補正予算は、246万円の減額について審議

平成24年度予算は、7億1,910万円で前年対比7・8%の減額となっています。

主な予算内容は、昨年から引き続き2ヶ年間事業として実施されているごみ焼却施設の改良工事が3億8,390万円で引き続き実施されます。

● 審 議 結 果 ●

平成24年 3 月定例会

議 案 名 等	審 議 結 果
下仁田町役場課設置条例の全部を改正する条例	全会一致
下仁田町庁舎整備基金条例	全会一致
下仁田町暴力団排除条例	全会一致
下仁田町福祉の湯の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	全会一致
平成23年度下仁田町一般会計補正予算（第5号）	全会一致
平成23年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致
平成23年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	全会一致
平成23年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致
平成23年度下仁田町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	全会一致
平成23年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）	全会一致
平成23年度下仁田町水道事業会計補正予算（第2号）	全会一致
平成23年度下仁田町ガス事業会計補正予算（第2号）	全会一致
平成24年度下仁田町一般会計予算	全会一致
平成24年度下仁田町国民健康保険特別会計予算	全会一致
平成24年度下仁田町後期高齢者医療特別会計予算	全会一致
平成24年度下仁田町介護保険特別会計予算	全会一致
平成24年度下仁田町簡易水道事業特別会計予算	全会一致
平成24年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計予算	全会一致
平成24年度下仁田町水道事業会計予算	全会一致
平成24年度下仁田町ガス事業会計予算	全会一致

編集室から

今年の5月21日（月曜日）に群馬県内でも金環日食が見られます。早朝6時20分ごろから始まり、最大日食は7時35分前後で、9時ごろで終わります。

太陽が月に隠れて、周りが環のように見えるもので、太陽が月の周りからはみ出して見える時には「金環日食または金環食」と呼ばれます。太陽が月に全部隠れる時は「皆既日食」と呼ばれます。

金環日食を正しい知識をもって観察しましょう。今回は平成24年第1回定例会の主な内容について編集しました。

内容については、分かりやすい編集を心がけておりますが、ご意見等をお寄せ下さい。

広報発行特別委員会

委員長 矢嶋榮一

副委員長 木暮弘元

委員 原 秀男

高瀬政信

佐藤 博

岡田武二

表紙の説明

木造校舎下仁田小学校・統合「新一年生初めての給食風景」

議会だより・会議録を
ホームページでご覧下さい。

<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

問い合わせ先：電話82-2111
(内線610番)